



< 2006年 広瀬川通信3月号 >

NPO法人広瀬川の清流を守る会
代表理事 日下 均

広瀬川の岸边にネコヤナギの枝が伸び、雪解けの流れで水かさを増しています。広瀬橋上流に仙台のビル郡、彼方には雪を抱いた泉ヶ岳が望まれ、水辺の光景も日毎に春を感じさせるこの頃となってきました。

今はまさに転出、転入シーズン。多くの社会人や学生が移動する時期です。そしていつも問題化するのがゴミの問題。一部の心無い人たちの不始末は目を覆うばかりです。退去後に新聞雑誌、ダンボール、家電、家具、布団、衣類、タイヤなどあらゆるゴミを室内外に放置し、ゴミ集積所に捨て、あるいは野や山にそして広瀬川に捨てます。来月は電気用品安全法が施行。売買禁止となるPSEマークのない家電製品の処分て不法投棄に拍車をかけ、また計画されている仙台市の家庭ゴミ有料化を懸念するのは私だけでしょうか。

経済行為の製品は人によって生まれ、使用され、やがて必要なくなればゴミとして遺棄される。一部は再利用、再資源化されるが、捨てるのも人。価値あるものまでゴミ化する。環境問題は経済社会構造のあり方、行政、市民、事業者の責務の欠如にあると、広瀬川の水面に現代社会の異常さを映し出しています。

< 実施予定およびご案内 >

- 3/11(土) 午前10時～ 広瀬川清掃(広瀬橋集合) 長靴、軍手持参、ボランティア参加歓迎
3/23(木) 午後7時00分～ 公開講座「広瀬川と下水問題」～広瀬川に市民のウンチが?～
会場/たいはくくる3階 第三小会議室 参加費無料 一般参加可
例会/報告と協議 議題18年度計画及び予算案、総会の件ほか
4/8(土) 午前10時～ 広瀬川清掃(広瀬橋集合) 長靴、軍手持参、ボランティア参加歓迎
4/26(水) 午後7時00分～ 第一小会議室 公開講座「広瀬川研究シリーズ」その1
会場/たいはくくる3階 会議室 参加費無料 一般参加可

< その他予定 >

- 3/8 スマイルサポーター意見交換会(清掃に関する意見交換会、主催・県仙台土木事務所)
3/15 「市地球温暖化対策推進協議会」総会 仙台市庁舎
3/22 第4回「策川環境整備懇談会」太白区役所 富沢地域策川河川整備の件(主催・国交省仙台)

< 報告 >

- 2/10 「アユに関する勉強会」主催県土木事務所 漁協、東北大農学部、県水産試験場、国交省仙台、県、市が参加。広瀬川のアユ回復を目的に昨年実施したアユの遡上調査、アユの餌となる珪藻付着研究など試験場、大学が報告。それを踏まえて堰、魚道の問題など対策について協議されました。
2/22 「広瀬川利用環境改善意見交換会」(主催国交省仙台)広瀬川(広瀬橋～八本松)みんなにやさしいユニバーサルデザインの河川空間づくりについて5月に正式スタート。環境、防災、いこいをテーマに河川整備計画を国、県、市、医療などの専門家、市民が参加し、協議を進める予定。
2/22 「公開講座」本会主催～広瀬川のゴミ問題～ 国交省仙台、県、環境省東北事務所、会員が参加。昨年実施した広瀬川ゴミ調査をプロジェクターに投影し、日下会長が報告。特に上流部の不法投棄、全域のゴミ、汚染状況を解説。不法投棄対策協議会の設立を提案し、参加者からは対策に関する様々な意見が出ました。作並地区清掃を共催したグリーンパワー作並工藤会長、西国維持文屋所長も参加。参加者19名。

< 連絡先 > NPO法人広瀬川の清流を守る会 〒982-0011 仙台市太白区長町1-7-32
電話 022-247-6522 (昭和宅建内) ファックス 249-3234 e-mail ayu@hirosegawa.com